

○ 財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則に規定する金融庁長官が定める企業会計の基準を指定する件（平成二十一年金融庁告示第七十号）

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正後欄に掲げるその標記部分に二重傍線を付した項を加える。

改正後	改正前												
<p>財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和三十八年大蔵省令第五十九号）第一条第三項に規定する金融庁長官が定める企業会計の基準は、公益財団法人財務会計基準機構（平成十三年七月二十六日に財団法人財務会計基準機構という名称で設立された法人をいう。）が設置した企業会計基準委員会において作成が行われた企業会計の基準であつて、令和五年十一月十七日までに企業会計基準委員会の名において公表が行われた別表に掲げるものとし、平成二十一年十二月十一日から適用する。</p> <p>別表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="529 257 585 526">号 数</th> <th data-bbox="529 526 585 1077">表 題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="477 257 529 526">[略]</td> <td data-bbox="477 526 529 1077"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="370 257 477 526">企業会計基準第 32 号</td> <td data-bbox="370 526 477 1077">「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準」の一部改正</td> </tr> </tbody> </table>	号 数	表 題	[略]		企業会計基準第 32 号	「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準」の一部改正	<p>財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和三十八年大蔵省令第五十九号）第一条第三項に規定する金融庁長官が定める企業会計の基準は、公益財団法人財務会計基準機構（平成十三年七月二十六日に財団法人財務会計基準機構という名称で設立された法人をいう。）が設置した企業会計基準委員会において作成が行われた企業会計の基準であつて、令和四年十二月三十一日までに企業会計基準委員会の名において公表が行われた別表に掲げるものとし、平成二十一年十二月十一日から適用する。</p> <p>別表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="529 1176 585 1444">号 数</th> <th data-bbox="529 1444 585 1995">表 題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="477 1176 529 1444">[同左]</td> <td data-bbox="477 1444 529 1995"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="343 1176 477 1444"></td> <td data-bbox="343 1444 477 1995">[項を加える。]</td> </tr> </tbody> </table>	号 数	表 題	[同左]			[項を加える。]
号 数	表 題												
[略]													
企業会計基準第 32 号	「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準」の一部改正												
号 数	表 題												
[同左]													
	[項を加える。]												
備考 表中の「」の記載は注記である。													